

事務局便り



節電と節水の夏の到来です。東京は例年より半月も早く梅雨明けし、連日の猛暑で水不足が心配。なのに高校生になった次男が、朝シャワーを始めたりして…青春なんではうかねえ。

最近、あの「まだ、まにあうのなら」の著者の甘蔗珠恵子さんが同郷ということが判明しました！ この夏の帰省で、ぜひお会いしてこようと思っています。

甘蔗さんは、チェルノブイリ原発事故のあと、「まだ、まにあうのなら 一人の書きたいちばん長い手紙」(1987年「湧」増刊号)を執筆し、そのブックレットは当時、書店販売ではなくクチコミで50万部もの広がりになって、多くの人に読まれました。私は2歳と4歳の幼児を抱えた母親でしたが、まとめて購入して自ら売りながら、勉強したことを思い出します。いま、甘蔗さんの想いはいかばかりでしょうか。

会員拡大キャンペーンにご協力を！

活動仲間や新しく議員になられた方に、ごみかんへの入会をお勧めいただけませんか？
会員になっていただいた場合、ご紹介者にご希望の講演録を2冊プレゼントしています。

秋の 市民ごみ大学セミナー

■ 10月12日(土) 13:30~16:30
国分寺労政会館にて！

「資源回収システムを考える
～集団回収の全国動向と
先進事例を踏まえて～」

今から、予定に
入れておいてください

「犬と猫と人間と2 動物たちの大震災」 多摩上映会のお知らせ

2013年8月31日(土) 10:30～第1回上映
13:00～第2回上映
* 穴戸大裕監督のトーク
16:30～第3回上映
* 穴戸大裕監督のトーク

会場：多摩市ベルブ永山 ベルブホール
(京王永山駅、小田急永山駅から徒歩約2分)

チケット 前売 大人1,000円
当日 大人1,200円
子ども：600円(小・中学生)

*障がい者と付添いの方1名は当日600円
*インターネット予約7/27より

主催：TAMA映画フォーラム実行委員会
問合せ：080-5450-7204(事務局直通)

新年度も会員継続をよろしく願いいたします。
会員期限は、封筒の宛名シールに記載しています。

年会費＝個人会員 3,000円 団体会員 6,000円
賛助会員 10,000円(一口)

記事を転載する場合は
ご連絡ください。

◆ごみと・SUNのご提供方法は ①メール便 ②データベース(PDF)配信 があります。
②をご希望の方はごみかん宛、メールにてお申し込みください。なお、②をご希望の個人会員様へはメール便での送付は致しませんのでご了承ください。



NPO法人 **ごみ・環境ビジョン21**

〒185-0012 東京都国分寺市本町 2-19-9-7

TEL&FAX 042-328-6621 月・金(除く祝日)13～17時

Eメール gomikan@mtf.biglobe.ne.jp
http://www2u.biglobe.ne.jp/~GOMIKAN/

郵便振替 口座名：ごみ・環境ビジョン21 口座番号：00120-1-541089

◆振替用紙にはご住所・お名前・お電話番号(FAX)を必ずご記入ください
また、変更があった場合はお知らせください

*いの*の編集後記

最近、娘と息子家族が相次いで引越しをし、こんな狭いアパートによくこれほどのモノが！と驚き「常々からモノを減らしておかないとえらいことになる」と痛感しました。娘にいたっては「お母さんが逝くときは、頼むから残すのは現金だけにしてね！」と遠慮のカケラもない。が、悔しいけれど確かにその通り。

そこでまずは本棚の整理を始めました。けっこうなスペースを占めているのが、25年前に集めた原発関係の本や切抜きやリーフレット。このページの最初にEさんが書いている「まだ、まにあうのなら」も出てきた。読売新聞に送った投書(「過酷事故が起きれば、大切な国土と未来の命を失う」といった内容)と、その投書への反論の投書(4通もあった)の切り抜き。「日本では起こりえない」「感傷的な主婦。江戸時代に戻れるのか」などと反論されてる…

結局、いっぱいため息をついて元に戻してしまいました。